

# Silvia Maria Grossmann

## Biography



シルヴィア マリア グロスマン

### 略 歴

- |           |   |
|-----------|---|
| 1957      | スイス チューリッヒで生まれる                         |
| 1977 - 81 | チューリッヒ大学 教育学部 哲学科 I 専攻                  |
| 1981 - 83 | 学校教師                                    |
| 1983 - 85 | チューリッヒ造形学校 工作教育科 専攻                     |
| 1985 - 90 | ウィーン造形美術大学、彫彫、小造形美術科専攻 オルツァント教授のもとで学ぶ   |
| 1990      | 同大学卒業 デイプロマ                             |
| 1996      | ウィーン オーストリアで ギャラリー「アトリウム エド アルテ」をオープンする |

ウィーン在住

### 芸術活動

- |           |  |
|-----------|--|
| 1989 - 90 | オーストリア 文部省の奨学生となる  |
| 1990      | デイプロマ作品 造形大学大賞を得る  |
| 1994      | 劇 ダチア マライニ作 「マリア スチュワート」の 舞台芸術担当<br>スイス バーゼル (シアター リベルタ) |

### 個 展

- |      |   |
|------|---|
| 1993 | ギャラリー「ブルス アート」 ヴィンセント マーラーとの共同展、ウィンタートゥーア スイス   |
| 1995 | マーラー/グロスマン 共同展、ウィーン ベートーベンハウス   |
| 1996 | ギャラリー4U、ブルック アンデア ムーア、オーストリア  |
| 1998 | ギャラリー「シュビース」 マルティナー アイグナーとの 共同展、チューリヒ スイス   |
| 1999 | 「こわれやすい建築造形美術品」 ギャラリー 「リテラ」 プラハ、チェコスロバキア<br>「シテースケイプス」 G.グッツ V. マーラーとの共同展、ギャラリー「ルンデ ターン」<br>コペンハーゲン デンマーク |
| 2000 | エコール デ ビュー アーツ、ベサンソン フランス (カタログ出版)  |
| 2001 | アマーリングハウス、ウィーン<br>「シルヴィア グロスマン と ヴィンセント マーラー」 WUK ウィーン<br>(「Ch in A」 オーストリアにおけるスイス 企画の一環として)              |
| 2002 | 「Beyond」 オナB との共同展、ヨーロッパハウスギャラリー、ビルゼン<br>チェコスロヴァキア  |
| 2003 | ギャラリー Iseyoshi 銀座 東京  |

### シンポジウム 展覧会参加

- |      |   |
|------|---|
| 1988 | 第一回彫刻シンポジウム参加 ツヴェッテル 下オーストリア州<br>造形作品 ツヴェッテル市によって買上げられる   |
| 1989 | 美術大学生四人共同展 ギャラリー アム ホルン 下オーストリア州 (カタログ出版)   |
| 1994 | 巡回展覧会 「スイスの紙芸術」への参加 ベルン、スイス、バルト海の国々：ヴィルニウス、<br>タリン、リガ、モスクワ、ロシア (カタログ出版)                           |
| 1996 | ギャラリー 「Station 3」 ウィーン オーストリア<br>「空間 プラス」 コルンハウス ベルン スイス (カタログ出版)<br>「錯覚」 旧美術館 チューリヒ スイス (カタログ出版) |
| 1998 | 「空間！」 芸術家協会 ウィーン (カタログ出版)<br>「写真の3乗」 ギャラリー「Station 3」 ウィーン  |
| 2001 | 「スイスの芸術 III」 チューリヒコスモス ウィーン (カタログ出版)  |
| 2002 | 「造形芸術 02」 フュルステンフェルド オーストリア<br>「Open 2002」 オーストリア代表、ヴェニス イタリア                                     |
| 2003 | ギャラリー Eginu 岐阜 日本   |